各 位

会 社 名 株 式 会 社 A C K グ ル ー プ 代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則 (JASDAQ・コード番号2498) 問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦 TEL 03-6311-6641

# 株式会社 ACK グループ 10 周年記念行事を開催

株式会社 ACK グループ (代表取締役社長:野崎 秀則) は、10 周年記念行事として設立 10 年目にあたる 8 月 28 日 (金) に記念式典と祝賀会を開催しました。

### 1. 10 周年記念行事の概要

·開催日:平成27年8月28日(金)

・参加者数:グループ企業主要6社を始め、関連会社総勢1800人が参加 (内、東京会場では約500人が参加)

・会場:東京会場は「ベルサール新宿グランドホール」(東京都新宿区) 東京会場と他地域の会場はストリーミングによるライブ中継で接続

・テーマ: 更なる成長に向けて ・行事内容: 記念式典、祝賀会

「記念式典」セッション1:ACKG 社長講話

セッション 2: さらなる成長に向けて プロジェクト発表

パネルディスカッション

セッション3:記念講演

『目標達成へのプロセス ~ソーシャルフットボール~』

講演者:佐々木 則夫氏 プロサッカー指導者

[祝賀会] ACKG 社長挨拶

来賓挨拶(㈱三井住友銀行 常務執行役員

東日本第一法人営業本部長 池田剛久様)

#### 地域連携宣言

(次世代を担う中堅技術者が、グループ会社と積極的に連携し、事業拡大を図っていくための行動を宣言)

鏡開き(当社及びグループ会社社長、来賓)

乾杯

#### 2. ACK グループの沿革

ACK グループは、1957 年に創立した㈱オリエンタルコンサルタンツを中核としたグループであり、2006 年に完全持株会社として株式会社 ACK グループを設立しました。

設立時は、売上高 172 億円、参画企業 11 社、役職員 920 名にてスタートを切りました。10 年目を 迎え、今期の売上高は 370 億円の見込みで、設立時の 2 倍以上の規模に拡大しました。

また、参画企業は、グループとしての機能を最大限発揮できるよう統合・再編を行い、現在、主要 6 社にて経営しており、役職員は 1770 名となりました。

特に、昨年、グループの基幹企業である㈱オリエンタルコンサルタンツの海外部門を分社化し、㈱オリエンタルコンサルタンツグローバルとして新たなスタートを切りました。このことによって、国内公共、国内民間、海外の市場特性を踏まえたグループ構成としました。

#### 3. 経営理念及び経営計画

ACK グループは、『世界の人々の豊かなくらしと夢の創造』をミッションとしています。

このミッションのもと、2013 年 9 月に策定した「中期経営計画 ACKG2013」では、『社会インフラ 創造企業~自らが社会を創造する担い手になる~』をビジョンに掲げ、更に 2014 年 9 月には強化方針を打ち出し、2020 年の目標を売上高 500 億円以上、営業利益 20 億円以上として事業拡大を図っているところです。

## 4. 更なる成長に向けて

#### (1) これからの目指すべき姿

ACKグループは、これまで社会インフラを中心に、「安全・安心・快適・活力」に向けた価値を提供してきました。

今後は、多様化・複雑化する社会ニーズに対応するため、基盤となる社会インフラ事業を充実する と共に、教育、福祉、観光、農業など幅広い分野に事業を拡大します。

これにより、「魅力ある社会づくり」や「持続可能な社会づくり」に繋がる価値を提供していきます。 「魅力ある社会づくり」とは、"地域と共に課題に取り組み、地域創りを行うこと(共創)"、"社会 インフラにユニバーサルデザインを導入すること"、"国・地域のブランド力を高めること"と捉えて います。

「持続可能な社会づくり」とは、"地球や地域の環境と調和した社会とともに生きること (共生)"、"エネルギー・食などの地産・地消を行うこと"、"自らが投資する事業経営を含め、地域の雇用を創出すること"と捉えています。

以上を背景にACKグループは、2020年のビジョンである「社会インフラ創造企業」の先にある姿として、新たな価値を社会に提供し、社会づくりに貢献する「社会価値創造企業」を目指したいと考えます。

このような社会価値を提供するために、更なる「変革」と「挑戦」を続けていきます。

このことによって、私たちのミッションである『世界の人々の豊かなくらしと夢の創造』を一層果たすことができると考えます。

#### (2) 社会と価値を共有し、社会と共に成長

ACKグループは、これまで社会インフラに係る基盤事業を推進するとともに、重点化事業を展開し、社会に貢献してきました。

今後、多様化・複雑化する社会のニーズに応え、社会に一層の貢献を行っていくために、事業を展開していきます。

具体的には、国内・海外で"重点化プロジェクト""CSR 版重点化プロジェクト""総合プロジェクト"を軸に展開していきます。

重点化プロジェクトでは、今後も4つの個別事業と4つの統合事業を進めていきます。

また、新たな社会価値を積極的に創造していく取り組みとして、"CSR 版重点化プロジェクト"を始動します。

"CSR 版重点化プロジェクト"とは、CSR 活動を通じて社会と協働し、新たな社会価値を創造することで、社会とともに成長していくプロジェクトです。

さらに、"総合プロジェクト"として、国・地域のさまざまな課題を基盤事業と重点化事業によって、 総合的に解決するプロジェクトを進めていきます。

これらのプロジェクトを通じて、"社会価値創造企業"の実現に向け、地域とのより高い信頼関係を築き、国・地域の活力や魅力を高める事業を展開していきます。

総合プロジェクト及び CSR 版重点化プロジェクトの成果は、第11期以降に随時、報告の予定です。

## 【記念式典の様子】



セッション1: ACKG 社長講話



セッション2:更なる成長に向けて(プロジェクト発表)



セッション2:更なる成長に向けて (パネルディスカッション)



記念講演者 佐々木則夫氏

## 【祝賀会】



ACKG 社長挨拶



来賓挨拶



地域連携宣言



鏡開き



